

2023年6月9日

各位

株式会社オリエンタルランド

東京ディズニーランド。「ウエスタンリバー鉄道」における 「ボイラー性能検査」の有効期限切れでの運行について

東京ディズニーランドのアトラクション「ウエスタンリバー鉄道」に搭載しているボイラーにおいて、ボイラー性能検査の有効期間が切れた状態で、2023年5月18日から6月5日まで使用して車両を運行させていた事態が発生いたしました。

記

1. 該当アトラクションの車両情報について

- ・車両名： 「ミシシッピ号」
- ・ボイラー性能検査の有効期間： 2022年5月18日～2023年5月17日
- ・有効期間が過ぎてからの運行期間： 2023年5月18日～2023年6月5日（19日間）
（当該期間のゲストご利用人数：58,069人）

2. 発覚経緯

計画していた整備の準備のため、2023年6月6日9時頃に、「ミシシッピ号」のボイラー性能検査表を確認したところ、ボイラー性能検査の有効期間が切れていることが発覚したため、直ちに車庫にて運行準備中だった該当車両の運行を見合わせ、当日以降の運行を中止した。

※当社は4台の車両を保有しており、6月6日発覚後、他の3台のボイラー性能検査の有効期限については、いずれも有効期限内であることを確認した。

3. 発生原因

- ・ボイラー性能検査の有効期限を誤って認識し、ボイラー整備の計画を立てていた。
- ・ボイラー性能検査の誤った計画をチェックする管理体制になっていなかった。

このような事態を発生させ、当該アトラクションをご利用のゲストをはじめ多くの皆様にご迷惑をおかけしたことを心よりお詫び申し上げます。

今回の事態を厳粛に受け止め、今後、管理体制を強化して再発防止に努めてまいります。

以上